

Time travel in MIYOSHI

三好 歴史をたどる旅

第10話 「農業の歴史」その2

前回は、純農村であった三好の農業が愛知用水の通水によって大きく変化し、たごころまでを紹介しました。今回は、産業の発展の中で、農業の大きな改善が必要とされたとき、三好町がどのような対策に取り組んでいったかを紹介いたします。

経済成長の中での農業

昭和35年に国が示した高度経済成長政策は、工業の発展を急速に進めた一方、農業では、兼業化がすすんで進捗しました。そんななか、昭和36年に国は、農業の近代化施策として「農地構造改善事業」を施行。翌年、このパイロット事業地区として三好町は、国から県の代表的農村に指定されました。この事業を南部地区(打越・明知上・明知下)で推進し、農作業の機械化、南部ライスセンター(もみ乾燥調整施設)の建設、果樹栽培の集団化を進め、農業の形態は大きく変化。農家の経営安定や近代化設備の導入で大きな成果を挙げ、三好町の農業は県下でその存在を認めました。この成果によって、昭和41年、第一次一般構



昭和40年ごろの農作業



昭和39年9月、南部ライスセンターが開所

造改善事業を、中部地区(三好下)で開始。果樹の生産から流通までの一貫作業体系の確立と経営規模の拡大によって、農家の所得の向上を図りました。そして、北部地区(助生・福谷・高嶺)では、野菜(スイカ・ダイコン・ハクサイ)の導入や野菜集荷所、北部ライスセンターを建設。さらに昭和44年には第2次一般構造改善事業を、西部地区(西一色・福田)、北部地区(助生・福谷・黒笹)で推進。ほかの市町村にない多額の財源を投入し、ほぼ全町の農業体質の近代化を確立させました。

農業環境の改善

しかし、農業改善を進める一方で、工業化がすすみます。工場用地のために200ha、都市化対策の住宅、公共用地のために全農地の20%を超える農地を転用しました。また町農業の中心として増産を続けてきた「米」は、生産技術の向上によって生産が過剰となり、昭和45年、ついに国の減反政策が開始。その影響を受け、三好町の農業は専業農家がわずか15%で、それ以外は兼業農家となり、きわめて困難な局面を迎えることになりました。

このような農業を取り巻く環境を経て、農業と工業、商業の均衡のとれた発展を目指してきた三好町。その後も、米からの転換対策としてハウス園芸や野菜生産安定対策事業などさまざまな農業の対策を実施してきました。今後も、生産性向上の推進や農地基盤整備をはじめ、学校給食に地元産の食材を使用するなど、農業環境の改善に取り組んでいきます。

歴史

おめでとう おたんじょうび 5月

「アンパンマンの自動車が大好き」

アンパンマンのおもちゃの自動車が気に入りのいおりちゃん。自分で乗り降りして、「ご機嫌でハンドルを回して見せてくれるんだよ。最近よちよち歩きがでるようになったいおりちゃんに「人の気持ちのわかる、心の温かさをこめてほじいな」とお母ねえ。

山先 伊織ちゃん(黒笹)

父・和彦さん 母・君枝さん 平成15年5月2日生



「携帯電話が大好き」

リモコンのボタンを押したり、お母さんの携帯電話で遊んだりするのが大好きなゆうくん。お父さんにギターを弾いてもうとうと、大喜びするんだよ。歩行器で立ち歩き練習中のゆうくんは「心の温かい、周りから愛される子」をこめてほじいな」とお母ねえ。

細野 柚生くん(三好丘桜)

父・篤俊さん 母・美幸さん 平成15年5月6日生



生場者募集

【7月のお誕生日コーナー】

▼応募期間＝6月1日から30日まで

▼対象＝7月生まれで3歳未満の児

▼応募方法＝広報情報課へ電話で

☎(32)80307

※5月の応募は、12人でした。

広報クイズ

ある順番で、アルファベットの文字が並んでいます。さて、何の順番で並んでいるでしょうか。□の①、②に入るアルファベットを教えてください。

O, T, T, F, F, S, S, ①, ②, T

【応募方法】答え(例)①:A、②:B(郵便番号・住所・氏名・電話番号・年齢とご意見、ご希望などを書き添えて、はがき、ファクス、または電子メールで広報情報課へお送りください。正解者の中から抽選で10人に、図書券500円分をプレゼントします。

【あこ先・送信先】

・はがき:〒470-0209

三好町役場広報情報課(住所の記入不要)

・ファクス:☎(32)2165

・電子メール:☎kohocho@town.miyoshi.aichi.jp

【締め切り】5月12日(水)必着

【4月30日の正解と当選者】三郎:長男、太郎

…二男、次郎…三男(全45通正解37通)早川

りえ、寺本安枝、井村美鳥、鈴木美佐子、山

崎聡美、寺村和子、加藤美由紀、森祐紀、太

田夏実、小林幸子(敬称略)

【アイデア・企画】広報で紹介するいろいろなアイデアなどありましたら広報情報課へお知らせください。